

## ◇ 平成26年度 当初予算の概要

### 1. 予算規模

一般会計 309億円、全会計では 約554億6千万円

- ・一般会計；前年度から22億7千万円、6.8%の減  
但し、地震災害分の予算を除くと、約1億9千万円、0.6%の増
- ・全会計；前年度から約11億8千万円、2.1%の減（地震分以外=約14.3億円、2.7%の増）  
⇒香取市の発展に向けて、『積極的な事業展開予算』

（単位：千円、%）

区 分		26年度 当初予算額	25年度 当初予算額	比較				
				増減額	増減率			
一般会計		30,900,000	33,170,000	▲ 2,270,000	▲ 6.8			
		30,376,350	30,191,037	185,313	0.6			
特別会計	国民健康保険事業	11,060,000	10,715,000	345,000	3.2			
	介護保険事業	6,248,000	5,767,000	481,000	8.3			
	訪問看護事業	26,000	26,000	0	0.0			
	農業集落排水事業	187,000	196,000	▲ 9,000	▲ 4.6			
		183,900	163,899	20,001	12.2			
	観光事業	364,000	225,600	138,400	61.3			
	下水道事業	1,902,000	1,808,000	94,000	5.2			
		1,897,760	1,689,110	208,650	12.4			
	土地取得事業	50	45	5	11.1			
	火葬場事業	109,000	115,000	▲ 6,000	▲ 5.2			
	後期高齢者医療事業	735,000	681,000	54,000	7.9			
太陽光発電事業 ※1	102,000	678,000	▲ 576,000	▲ 85.0				
計	20,733,050	20,211,645	521,405	2.6				
	20,725,710	20,060,654	665,056	3.3				
【参考】一般会計＋特別会計		51,633,050	53,381,645	▲ 1,748,595	▲ 3.3			
		51,102,060	50,251,691	850,369	1.7			
公営企業会計	水道事業	収益	収入	1,883,801	1,744,092	139,709	8.0	
				1,876,903	1,730,350	146,553	8.5	
		支出		1,814,609	1,686,785	127,824	7.6	
				1,807,711	1,673,043	134,668	8.0	
	資本	収入	890,069	484,506	405,563	83.7		
		支出	1,712,527	1,333,889	378,638	28.4		
		簡易水道事業	収益	収入	137,550	117,570	19,980	17.0
				支出	130,025	110,081	19,944	18.1
資本	収入	134,596	83,587	51,009	61.0			
	支出	166,455	123,801	42,654	34.5			
合 計		55,456,666	56,636,201	▲ 1,179,535	▲ 2.1			
		54,918,778	53,492,505	1,426,273	2.7			

※1 太陽光発電事業は、H25.6月議会で特別会計設置

- 注) ・合計欄は、一般・特別会計の規模＋公営企業会計支出額  
・各会計等行中の下段欄は、地震災害関係費を控除した場合の数値

## 2. 一般会計予算の概要

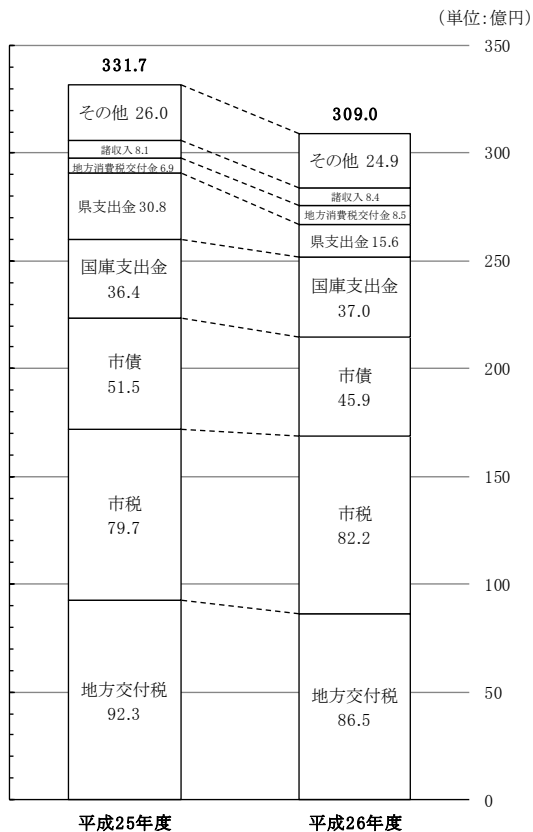
### (1) 歳入

#### ①目的別(款別)歳入の状況

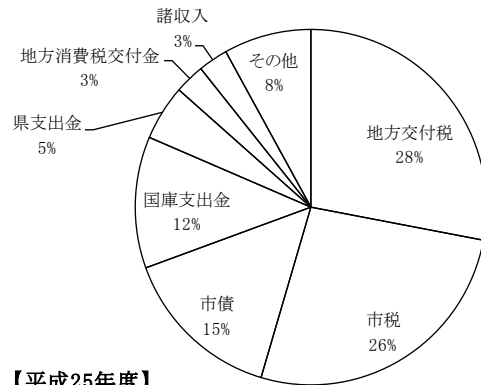
(単位:千円, %)

区 分	平成26年度当初予算		平成25年度当初予算		対前年度比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 市税	8,217,856	26.60	7,975,329	24.04	242,527	3.0
2 地方譲与税	377,000	1.22	375,000	1.13	2,000	0.5
3 利子割交付金	13,000	0.04	14,000	0.04	▲ 1,000	▲ 7.1
4 配当割交付金	28,000	0.09	10,000	0.03	18,000	180.0
5 株式等譲渡所得割交付金	3,100	0.01	4,200	0.01	▲ 1,100	▲ 26.2
6 地方消費税交付金	850,000	2.75	690,000	2.08	160,000	23.2
7 ゴルフ場利用税交付金	182,000	0.59	171,000	0.52	11,000	6.4
8 自動車取得税交付金	56,000	0.18	126,000	0.38	▲ 70,000	▲ 55.6
9 地方特例交付金	17,000	0.06	20,000	0.06	▲ 3,000	▲ 15.0
10 地方交付税	8,646,463	27.98	9,232,839	27.84	▲ 586,376	▲ 6.4
11 交通安全対策特別交付金	12,000	0.04	11,000	0.03	1,000	9.1
12 分担金及び負担金	481,024	1.56	488,481	1.47	▲ 7,457	▲ 1.5
13 使用料及び手数料	245,265	0.79	237,598	0.72	7,667	3.2
14 国庫支出金	3,698,531	11.97	3,643,222	10.98	55,309	1.5
15 県支出金	1,561,449	5.05	3,077,365	9.28	▲ 1,515,916	▲ 49.3
16 財産収入	93,079	0.30	107,062	0.32	▲ 13,983	▲ 13.1
17 寄附金	1,001	0.00	1,001	0.00	0	0.0
18 繰入金	478,605	1.55	530,136	1.60	▲ 51,531	▲ 9.7
19 繰越金	500,000	1.62	500,000	1.51	0	0.0
20 諸収入	844,627	2.73	808,767	2.44	35,860	4.4
21 市債	4,594,000	14.87	5,147,000	15.52	▲ 553,000	▲ 10.7
歳入合計	30,900,000	100.00	33,170,000	100.00	▲ 2,270,000	▲ 6.8

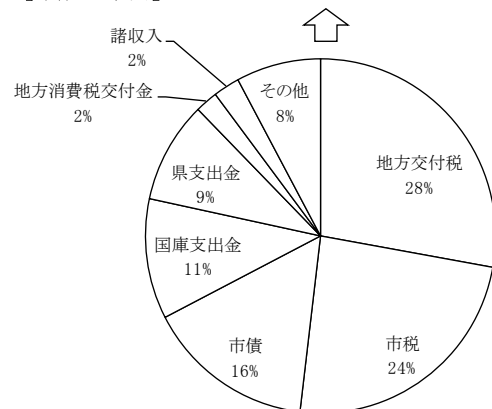
歳入(目的別)グラフ



【平成26年度】



【平成25年度】



《1. 市税》 約82億2千万円⇒約2億4千万円、3.0%の増

※ 詳細は、次頁②のとおり

## 《6. 地方消費税交付金》

- ・消費税率の引き上げ（5→8%）により、引き上げ分3%のうち0.7%が配分増。
- ・本来1.7倍になるが、国や県を通じて交付のため、26年度は、ほとんどが旧税率分。

## 《8. 自動車取得税交付金》

- ・税制改正により5→3%のため、大幅な減。

## 《10. 地方交付税》

- ・普通交付税 7,618,000千円（▲27,000千円、▲0.4%）
  - ⇒【参考】臨時財政対策債▲178,000千円、▲11.2%
  - ・特別交付税 563,000千円（+2,000千円、0.4%の増）
  - ・震災復興特別交付税 465,463千円（▲561,376千円、▲54.7%）
- 地財計画では、  
地方交付税▲1.0%  
臨時財政対策債▲9.9%

## 《14. 国庫支出金》

- ・国庫負担金▲222,098千円（民生+79,010千円、学校災害復旧 301,108→0千円）
- ・国庫補助金+277,926千円（民生+365,894千円、土木▲107,651千円）
- ⇒ 臨時福祉&子育て臨時給付 0→348,238、道路分▲31,820、住宅分▲66,816

## 《15. 県支出金》

- ・県負担金+44,131千円（民生⇒障害自立支援+18,539千円、後期高齢基盤安定+14,137千円）
- ・県補助金▲1,540,046千円（農林▲68,717千円、災害復旧▲1,411,223千円）
- ⇒ 民生▲47,473（重度医療+9,000、地方改善施設0→13,446、こども基金0→18,500、被災住宅▲81,500）  
衛生+20,364（妊婦健診14,043→0、公共施設再生可能エネルギー -0→36,094）  
農林▲68,717（農業づくり69,050→0、輝けちば▲41,877、飼料生産+11,979、農地集積0→27,000）  
土木▲23,934（急傾斜7,800→0、地盤沈下16,000→0）  
災害復旧▲1,411,223（文化財▲8,085、農業用施設1,403,138→0）

## 《16. 財産収入》

- ・財産運用▲13,981千円（財政調整基金+1,677、地域振興基金▲14,100）

## 《18. 繰入金》

- ・特別会計から+39,997千円（太陽光発電事業0→40,000 生活環境向上基金へ積立）
- ・基金から▲91,528千円（財調0→300,000、災害復興▲60,444、震災復興交付金337,461→0）

## 《20. 諸収入》

- ・団体から+17,614千円（次世代自動車0→9,310、充電インフラ支援0→4,904、電気自動車0→850）
- ・民生関係▲4,240千円（介護計画収入+3,201、児童手当返還+1,110、広域連合過年精算▲10,000）
- ・農林関係+12,793千円（農地集積+12,840）

## 《21. 市債》

- ・総務+279,000千円（栗源市民センター41,500→320,500）
- ・民生+68,700千円（みずほセンター0→5,100、橘交流館46,900→0、幼保0→116,500、放課後児童6,000→0）
- ・衛生▲429,400千円（伊地山可燃▲409,800、保健センター空調19,600→0）
- ・農林▲10,500千円（土地改良施設整備分）
- ・商工▲60,700千円（山車会館駐車場0→63,300、水の郷整備0→33,900、佐原駅周辺拠点157,900→0）
- ・土木+52,600千円（道路等▲124,700、街路+14,700、橘公園+46,500、駅広+185,600、街並み▲68,000）
- ・消防▲1,119,600千円（車両+43,500、建物等▲1,320,500、耐震貯水槽+164,900、防災無線▲7,500）
- ・教育+844,900千円（小学校+430,300、中学校▲17,400、忠敬記念館0→4,500、文化会館+427,500）
- ・臨時財政対策債▲178,000千円（1,586,000→1,408,000 ▲11.2%）

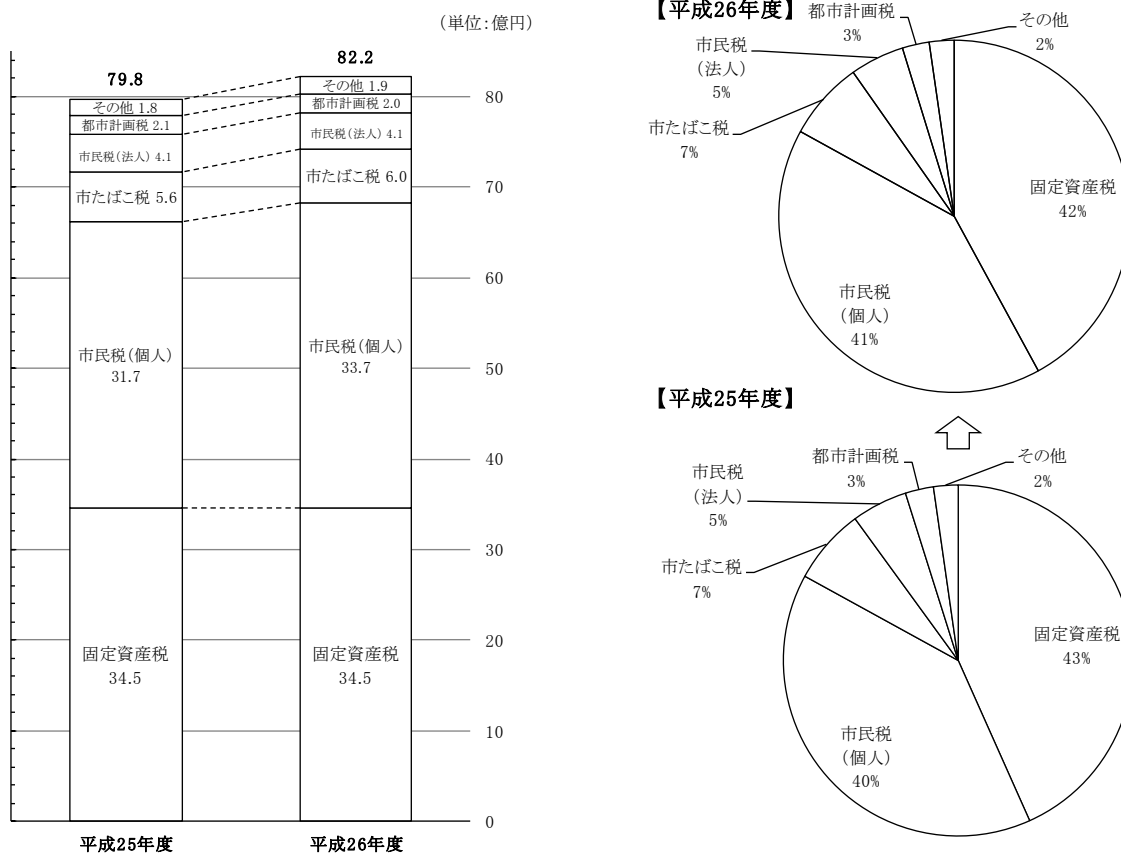
②市税の状況

※ 2/1市民1人当たり≒10万 239円

(単位:千円, %)

区 分	平成26年度当初予算		平成25年度当初予算		対前年度比較	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 市民税(個人)	3,365,416	40.95	3,164,173	39.67	201,243	6.4
市民税(法人)	411,201	5.00	411,196	5.16	5	0.0
2 固定資産税	3,454,948	42.04	3,453,525	43.30	1,423	0.0
国有資産等市町村交付金	4,440	0.06	4,692	0.06	▲ 252	▲ 5.4
3 軽自動車税	183,043	2.23	175,844	2.20	7,199	4.1
4 市たばこ税	595,177	7.24	557,429	6.99	37,748	6.8
5 特別土地保有税	1	0.00	559	0.01	▲ 558	▲ 99.8
6 都市計画税	203,630	2.48	207,911	2.61	▲ 4,281	▲ 2.1
市 税 計	8,217,856	100.00	7,975,329	100.00	242,527	3.0

市税内訳グラフ



《1. 市民税(個人)》

- ・ 災害対応等の制度改正 (均等割500円増及び給与分収入控除の変更による課税所得の増 ほか)
- ・ 調定等の実績に基づく一部算定方法の変更 (現年想定徴収率等の増、滞納繰越分調定額の減)

《2. 固定資産税》

- ・ 土地 (時点修正等による減)、家屋 (新增築分の増)、償却 (設備投資の減少等)
- ・ 調定等の実績に基づく一部算定方法の変更 (現年想定徴収率等の増、滞納繰越分調定額の減)

《3. 軽自動車税》

- ・ 軽四輪自家用乗用車の台数増

《4. 市たばこ税》

- ・ 販売見込み本数の増 (109,721,000本→116,315,000本、但しH25決算見込は121,060,000本)

《6. 都市計画税》

- ・ 土地 (時点修正等による減)、家屋 (新增築分の増)

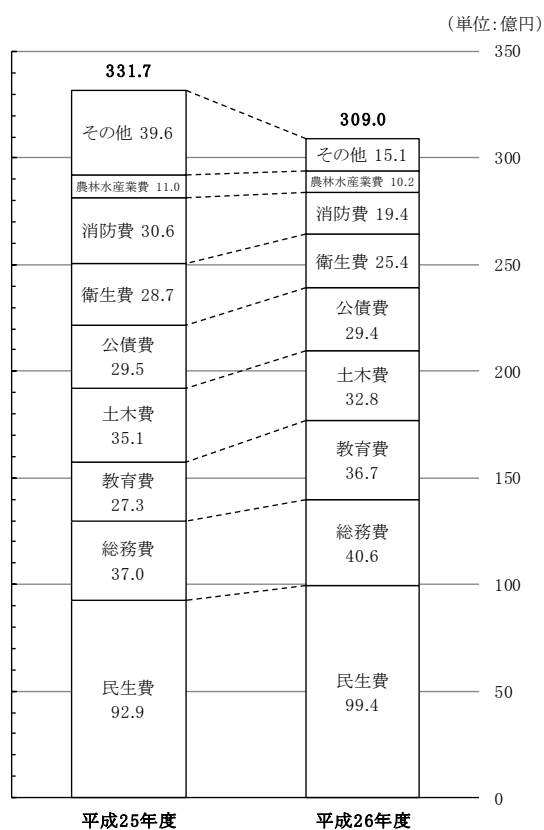
## (2) 歳出

### ①目的別(款別)歳出の状況

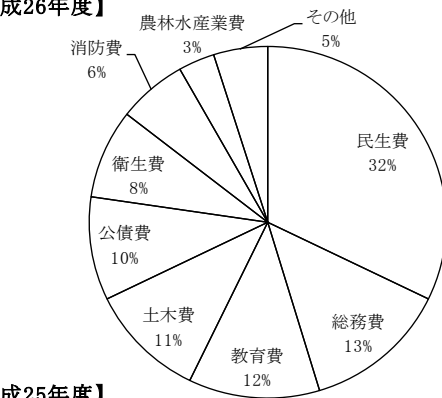
(単位:千円, %)

区 分	平成26年度当初予算		平成25年度当初予算		対前年度比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	261,424	0.85	274,520	0.83	▲ 13,096	▲ 4.8
2 総務費	4,057,851	13.13	3,700,770	11.16	357,081	9.6
3 民生費	9,942,976	32.18	9,286,133	28.00	656,843	7.1
4 衛生費	2,535,862	8.21	2,875,238	8.67	▲ 339,376	▲ 11.8
5 労働費	12,150	0.04	11,150	0.03	1,000	9.0
6 農林水産業費	1,016,844	3.29	1,099,896	3.32	▲ 83,052	▲ 7.6
7 商工費	743,055	2.41	800,531	2.41	▲ 57,476	▲ 7.2
8 土木費	3,285,249	10.63	3,510,018	10.58	▲ 224,769	▲ 6.4
9 消防費	1,941,393	6.28	3,055,957	9.21	▲ 1,114,564	▲ 36.5
10 教育費	3,671,746	11.88	2,733,664	8.24	938,082	34.3
11 災害復旧費	445,116	1.44	2,804,772	8.46	▲ 2,359,656	▲ 84.1
12 公債費	2,936,334	9.50	2,947,351	8.88	▲ 11,017	▲ 0.4
13 予備費	50,000	0.16	70,000	0.21	▲ 20,000	▲ 28.6
歳 出 合 計	30,900,000	100.00	33,170,000	100.00	▲ 2,270,000	▲ 6.8

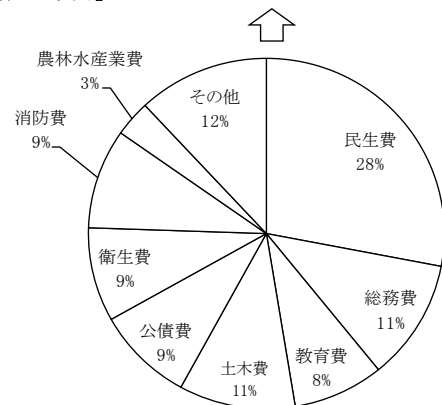
歳出(目的別)グラフ



【平成26年度】



【平成25年度】



- ・ 震災復旧対応予算から通常年度予算へ⇒ **震災関係費の大幅な減**
- ・ 民生費など、扶助費等の社会保障費は増加傾向
- ・ 大規模な施設整備 (ごみ処理、消防施設⇒市民センター、公園、駅前広場、教育施設)
- ・ 国の経済対策を踏まえ、25年度補正予算へ **15事業、約8億6千万円**を前倒し
- ・ 香取市の復興と新たな施策展開に向け、積極的かつキメ細かく対応

## 《1. 議会費 ▲13,096千円、4.8%の減》

- ・ 議員報酬及び活動費▲6,667（報酬▲3,150、共済負担金▲5,040）、職員人件費▲7,333

## 《2. 総務費 +357,081千円、9.6%の増》

- ・ 総務管理費+318,452（退職手当組合負担+18,752、地域振興基金積立▲50,000、社会保障・税番号制度システム改修0→26,000、栗源市民センター+320,477、小見川市民センター防災拠点太陽光発電等設計0→4,074）
- ・ 徴税費▲15,859（職員人件費▲3,448、固定資産不動産鑑定▲15,999、電算業務+3,494）
- ・ 戸籍住民基本台帳費▲5,573（職員人件費▲3,797、システム改修3,098→0、システム使用料等+2,066）
- ・ 選挙費+50,165（市長0→26,786、市議会議員0→55,682、参議院議員33,090→0）
- ・ 統計調査費+9,711（経済センサス+3,645、農林業センサス+9,414、住宅土地統計5,105→0、全国消費実態0→1,204）

## 《3. 民生費 +656,843千円、7.1%の増》

- ・ 社会福祉費+448,404（橘交流館49,466→0、生活困窮支援モデル事業0→27,948、臨時福祉給付金0→265,774、後期高齢広域連合負担▲19,076、介護会計繰出金+59,671、後期高齢会計繰出金+18,454、障害自立支援+95,585、障害福祉対策+25,175、みずほセンター改修0→20,256）
- ・ 児童福祉費+227,772（子育て支援システム0→4,000、子育て世帯臨時給付金0→82,464、私立保育園委託+19,096、児童手当▲31,217、児童扶養手当▲17,818、公立保育園運営+51,698、幼保一元施設0→139,900）
- ・ 生活保護費+73,250（生活扶助+13,407、住宅扶助+18,174、介護扶助+1,740、医療扶助+35,739）
- ・ 災害救助費▲92,583（被災住宅再建支援▲81,500、災害見舞金▲2,910、震災住宅災害見舞金▲5,660）

## 《4. 衛生費 ▲339,376千円、11.8%の減》

- ・ 保健衛生費+57,300（保健センター空調21,295→0、妊婦健診▲2,112、健康電話相談0→6,096、予防接種+14,562、女性特有がん▲5,841、子宮頸がん等53,327→0、合併処理浄化槽▲6,228、与倉汚水施設0→13,681、環境向上施策推進基金積立0→40,000、病院組合負担+15,480、地域医療調査0→3,888、上水&簡易水道負担+50,923）
- ・ 清掃費▲396,676（ごみ処理組合負担▲432,798、ゴミステーション補助+9,500、し尿処理組合負担+24,929）

## 《6. 農林水産業費 ▲83,052千円、7.6%の減》

- ・ 農業費▲82,445（職員人件費▲19,813、米政策▲8,450、輝けちば▲65,183、農地集積土地借り上げ+12,840、担い手農地集積0→27,000、都市農村交流かりんの里7,851→0、強い農業づくりTMRセンター-80,554→0、飼料生産拡大支援補助+12,314、土地改良事業+21,381、集落排水会計繰出金+18,547、紅小町の郷EV充電設備0→6,297）

## 《7. 商工費 ▲57,476千円、7.2%の減》

- ・ 職員人件費▲3,865、商店街街路灯補助▲4,400、佐原駅周辺拠点▲202,800、企業立地等奨励金▲9,223、創生神楽4,000→0、観光復興+3,000、観光会計繰出金▲13,115、観光施設等整備9,200→0、山車会館駐車場0→66,151、小見川ふれあいセンター外壁塗装5,000→0、水の郷さわらEV充電設備&風除室設置等0→129,313）

## 《8. 土木費 ▲224,769千円、6.4%の減》

- ・ 土木管理費▲4,068（職員人件費▲4,454）
- ・ 道路橋りょう費▲135,782（道路維持+2,035、道路新設改良▲188,526、橋りょう新設改良+46,250）
- ・ 河川費▲39,564（全国川サミット+4,539、河川維持+2,532、地盤沈下40,000→0、急傾斜▲7,000）
- ・ 都市計画費+289,165（都市計画区域等見直し+60,787、都市計画図等変更6,616→0、液状化対策+142,233、街路+44,386、下水道会計繰出金+27,437、橘公園+46,025、街なみ環境▲145,760、水の郷さわら7款へ80,501→0、佐原駅前広場+117,494、小見川駅前広場0→83,342）
- ・ 住宅費▲334,520（大戸団地整備+10,814、災害公営住宅299,874→0、住宅周辺緑地▲43,812）

## 《9. 消防費 ▲1,114,564千円、36.5%の減》

- ・ 常備消防▲1,335,973（通常分▲14,767、車両+19,518、施設▲1,340,724）
- ・ 非常備消防+19,853（通常分▲6,586、車両+26,315）
- ・ 災害対策通常分+202,254（防災備品&耐震貯水水槽+209,571、防災無線修繕+2,166、防災無線統合▲9,109）

## 《10. 教育費 +938,082千円、34.3%の増》

- ・教育総務費+27,043（職員人件費▲10,444、教育施設防災拠点太陽光発電等整備0→38,372）
- ・小学校費+497,923（職員人件費▲19,446、就学援助▲5,857、学校建設費+523,740）
- ・中学校費▲57,154（学校建設費▲57,479）
- ・社会教育費+514,580（職員人件費+27,824、松本幸四郎招へい事業0→11,130、三菱館耐震診断0→11,880、公共事業文化財調査+11,165、図書館運営+8,422、伊能忠敬記念館+24,354、佐原文化会館改修+435,275、佐原文化会館&コミュニティセンター管理費▲11,408）
- ・保健体育費▲42,133（職員人件費▲52,096、各施設管理費▲3,407、給食センター調理委託+13,083）

## 《11. 災害復旧費 ▲2,359,656千円、84.1%の減》

- ・公共土木災害復旧費▲73,900（道路橋りょう+16,106、河川11,950→0、下水道▲64,333、公園9,723→0）
- ・農林水産業施設災害復旧費▲1,527,977（集落排水▲14,359、土地改良施設等▲1,513,618）
- ・文教施設災害復旧費▲757,296（学校施設700,559→0、文化財▲56,737）

## 《12. 公債費 ▲11,017千円、0.4%の減》

- ・元金 2,461,481千円（+28,169）、利子474,853千円（▲39,186）  
⇒ H26.3月補正でH15年度借入れ臨時財政対策債の一部を一括償還（H26影響額▲55,121）  
**※ 2/1市民1人当たり≒3万5,816円**

## 《13. 予備費 ▲20,000千円、28.6%の減》

- ・震災対応時の70,000千円から通常年度ベースの50,000千円へ減額

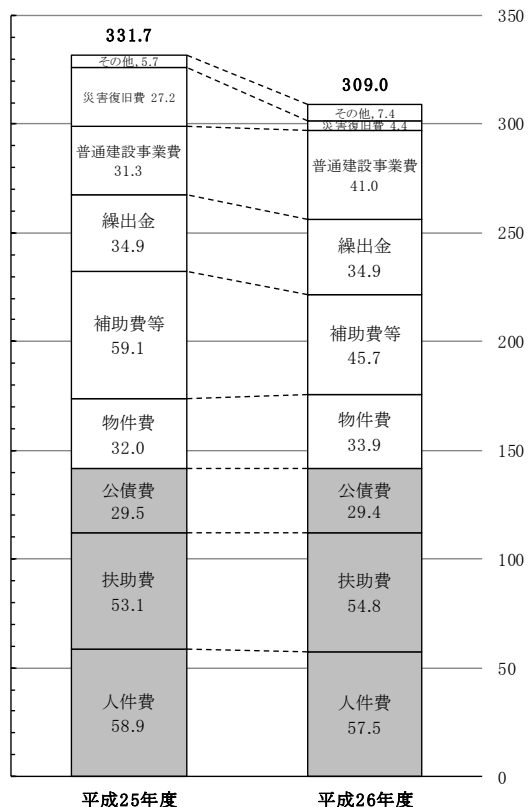
②性質別歳出の状況

(単位:千円, %)

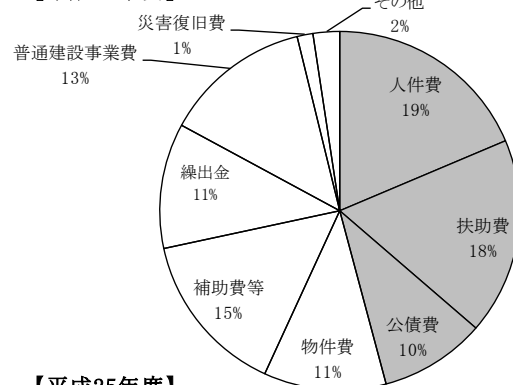
区 分			平成26年度当初予算		平成25年度当初予算		対前年度比較	
			予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
経常的経費等	義務的経費	人件費	5,754,248	18.62	5,888,938	17.75	▲ 134,690	▲ 2.3
		扶助費	5,477,845	17.73	5,306,798	16.00	171,047	3.2
		公債費	2,936,334	9.50	2,947,351	8.89	▲ 11,017	▲ 0.4
		小 計	14,168,427	45.85	14,143,087	42.64	25,340	0.2
	物件費(臨時的なものを含む)	3,394,640	10.99	3,204,481	9.66	190,159	5.9	
	維持補修費	121,163	0.39	129,809	0.39	▲ 8,646	▲ 6.7	
	補助費等(臨時的なものを含む)	4,566,885	14.78	5,907,543	17.81	▲ 1,340,658	▲ 22.7	
	計	22,251,115	72.01	23,384,920	70.50	▲ 1,133,805	▲ 4.8	
	積立金	315,177	1.02	123,987	0.38	191,190	154.2	
	投資及び出資金	103,337	0.33	96,943	0.29	6,394	6.6	
	貸付金	151,134	0.49	151,134	0.46	0	0.0	
	繰出金(経常的なものを含む)	3,488,679	11.29	3,496,345	10.54	▲ 7,666	▲ 0.2	
投資的経費	普通建設事業費	普通建設事業費	4,102,582	13.28	3,127,731	9.43	974,851	31.2
		うち補助事業	2,020,562	6.54	1,932,411	5.83	88,151	4.6
		うち単独事業	2,082,020	6.74	1,195,320	3.60	886,700	74.2
	災害復旧事業費	災害復旧事業費	437,976	1.42	2,718,940	8.19	▲ 2,280,964	▲ 83.9
		うち補助事業	23,248	0.08	1,951,534	5.88	▲ 1,928,286	▲ 98.8
うち単独事業	414,728	1.34	767,406	2.31	▲ 352,678	▲ 46.0		
	予備費	50,000	0.16	70,000	0.21	▲ 20,000	▲ 28.6	
歳 出 合 計			30,900,000	100.00	33,170,000	100.00	▲ 2,270,000	▲ 6.8

歳出(性質別)グラフ

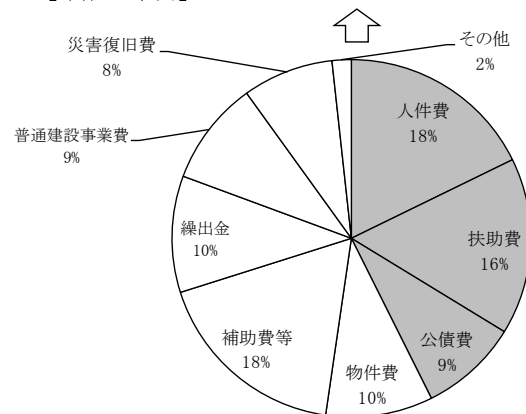
(単位:億円)



【平成26年度】



【平成25年度】



- ・ 義務的経費⇒人件費、公債費は減だが、扶助費の増により増加
- ・ 物件費⇒臨時的な調査委託業務、消費税増額対応分や臨時職員賃金の増加
- ・ 補助費等⇒ごみ処理、消防施設工事に係る組合への負担が大きく減
- ・ 投資的経費⇒災害復旧は大幅に減、普通建設単独事業（施設改修等）を幅広く展開



## 《人件費》

- ・給料、手当、共済費▲154,961千円（621人→613人 ▲8人）
- ・報酬は+5,089千円（議会▲3,150←1月から22人（▲3人）、統計調査+6,915、選挙+1,918）
- ・退職手当相当（千葉県市町村総合事務組合）調整負担金+18,752千円

## 《扶助費》

- ・障害者自立支援給付+95,300、障害者福祉対策+18,903、生活保護+71,029、保育関係+47,556
- ・児童手当▲31,050、ひとり親家庭扶助▲20,043、災害見舞金▲8,570

## 《公債費》

- ・本来、合併特例債の活用による大規模事業の実施、臨時財政対策債等により増+44,104  
⇒ H26.3月補正でH15年度借入れ臨時財政対策債の一部を一括償還（H26影響額▲55,121）

## 《物件費》

- ・社会保障・税番号制度システム改修0→26,000、選挙関係費+16,059千円（参議院→市長&市議会議員）、生活困窮自立促進支援IT事業0→27,910、臨時福祉&子育て世帯臨時給付金支給事業の事務費0→26,135、与倉污水管台帳整備0→11,000、都市計画見直し調査+60,787
- ・その他、消費税率の増、臨時職員賃金（単価、人数、時間数）の増

## 《補助費等》

- ・選挙公営負担金0→27,205、臨時福祉&子育て世帯臨時特例給付金支給事業の給付費0→319,000、後期高齢広域連合負担+21,984、病院組合負担+15,480、上水道&簡易水道補助+44,529、し尿処理組合負担+24,929、農地集積推進事業協力金0→27,000、非常備消防組合負担+19,853
- ・被災住宅再建支援▲81,500、ごみ処理組合負担金▲432,798、常備消防組合負担金▲1,335,973

## 《積立金》

- ・液状化対策基金積立0→200,000、生活環境向上推進基金積立0→40,000
- ・地域振興基金積立▲50,000（100,000→50,000）

## 《繰出金》

- ・特別会計へ（介護+59,671、後期高齢+18,454、集落排水+18,547、下水道+27,437）
- ・特別会計へ（観光▲13,115、集落排水災害復旧▲14,359、下水道災害復旧▲64,333）
- ・後期高齢者広域連合負担（保険給付分▲41,060）

## 《普通建設事業（補助事業分）》

- ・佐原&小見川駅前広場+200,836、耐震性貯水槽整備0→211,032、小学校屋内運動場天井等落下防止0→144,740、小中学校耐震+234,308
- ・強い農業80,554→0、佐原駅周辺拠点▲202,800、街なみ環境▲145,760、災害公営住宅295,000→0

## 《普通建設事業（単独事業分）》

- ・栗源市民センター+320,595、幼保一元0→139,900、山車会館駐車場0→65,151、水の郷さわら交流拠点+59,399、橘ふれあい公園+46,025、小見川中改修0→55,500、文化会館改修+435,275
- ・与倉污水施設改修8,270→0、橘交流館49,466→0、保健センター空調21,295→0、観光施設9,200→0、地盤沈下▲40,000、道路新設&維持▲69,113、防災無線▲9,109、小見川中央小改修22,390→0

## 《災害復旧事業（補助事業分）》

- ・農業用施設1,148,042→0、新島中校舎656,743→0、文化財▲59,412

## 《災害復旧事業（単独事業分）》

- ・道路橋りょう+30,806、農林水産業施設▲379,935

### (3) 一般会計予算における主要事業

- 1 **新** **次世代自動車導入推進事業 1,876万円**【環境安全課ほか3課】
  - ・2款 電気自動車購入2,874千円
  - ・充電設備工事費15,886千円(2款214千円、6款6,297千円、7款9,375千円)
- 2 **乗合タクシー運行事業 1,195万5千円**【企画政策課】
  - ・H25.10から試行運転(小見川東南地域) 月～金
- 3 **住民自治協議会補助金 2,125万円**【市民活動推進課】
  - ・計画策定補助金(3地区)900千円、事業補助金(17地区)20,350千円
- 4 **栗源市民センター整備事業 3億6,416万8千円**【総務課】
  - ・工事費315,609千円 プレハブ借上料23,389千円 ほか
  - ・H25-26継続費設定事業費340,571千円
- 5 **新** **公共施設再生可能エネルギー等導入推進事業 4,244万6千円**【総務課,環境安全課】
  - ・2款 小見川市民センター実施設計4,074千円
  - ・10款 小中学校5校 設計7,701千円、佐原三中 工事29,623千円 ほか } H26-27 (2年間) ← **防災拠点**
- 6 **生活困窮者自立促進支援モデル事業 2,794万8千円**【社会福祉課】
  - ・生活困窮者自立・就労支援委託(H27年度制度化)27,910千円 ほか
- 7 **新** **臨時給付金支給事業 3億4,823万8千円**【社会福祉課、子育て支援課】
  - ・臨時福祉給付金241,000千円、子育て世帯臨時特例給付金78,000千円 ほか
- 8 **新** **みずほふれあいセンター改修事業 2,025万6千円**【市民活動推進課】
  - ・改修工事費18,447千円、設計監理1,809千円
- 9 **新** **幼保一元化(小見川地区)施設整備事業 1億3,990万円**【子育て支援課】
  - ・用地購入費80,000千円、設計等委託料47,700千円 ほか
- 10 **新** **健康医療電話相談サービス事業 609万6千円**【健康づくり課】
  - ・医療・介護・育児等電話相談サービス委託(24時間年中無休)6,034千円 ほか
- 11 **新** **生活環境向上施策推進基金積立 4,000万円**【商工観光課】
- 12 **新** **地域医療のあり方に係る調査研究委託料 388万8千円**【健康づくり課】
- 13 **可燃ごみ処理施設大規模改修事業 3億2,724万5千円**【環境安全課】
  - ・総事業費(H25～27)21億6,983万円 :香取市負担16億9,247万円(合併特例債)**ゴミステーション整備補助金 1,000万円**【環境安全課】
  - ・1ステーション当たり上限10万円 H25;500千円→H26;10,000千円
- 14 **輝けちばの園芸産地整備支援事業補助金 5,483万円**【農政課】
  - ・補助対象:生産用施設(パイプハウス・貯蔵庫)、省力化機械など**飼料生産拡大整備支援事業補助金 1,696万2千円**【農政課】
  - ・補助対象:飼料収穫調製機械
- 15 **土地改良施設整備補助金 1,312万5千円**【農政課】
  - ・用排水路整備補助金
- 16 **《復興祈念》プレミアム商品券事業補助金 3,300万円**【商工観光課】
  - ・プレミアム分10%×30,000セット、事務費分3,000千円
- 17 **新** **山車会館駐車場整備事業 6,615万1千円**【商工観光課】
  - ・用地購入費58,551千円、工事費6,600千円 ほか

- 18 水の郷さわら施設風除室増設事業 3,672万円【商工観光課】  
・地域交流施設南側に風除室を増設
- 19 市道 I-57号線道路改良事業 1億 362万6千円【建設課】 ※ H18-29 桐谷⇄小川  
・工事費86,000千円、積算及び施工管理7,400千円、用地購入費6,920千円 ほか  
市道 I-10号線道路改良事業 1億2,633万5千円【建設課】 ※ H20-30 九美上・助沢地先  
・排水整備工事70,586千円、測量等26,860千円、用地購入費21,985千円 ほか
- 新** 市道 I-51号線外道路改良事業 2,915万円【建設課】 ※ 山田支所⇄橋ふれあい公園  
・測量、地質調査、設計(事業概要の検討を含む)
- 20 橋りょう整備事業 1億2,855万円【建設課】  
・柳橋の架け替え工事費120,000千円 ほか
- 21 都市計画区域等見直し業務委託料 6,819万円【都市整備課】  
・建築物基礎調査等32,000千円、指定道路調査36,190千円
- 新** 22 液状化対策基金積立金 2億円【都市整備課】
- 23 街路整備事業(排水整備含む) 2億2,482万7千円【都市整備課】  
・工事費(工事委託、工事負担金含む)136,652千円 ほか
- 24 橋ふれあい公園整備事業 8,764万5千円【都市整備課】  
・パークゴルフ場、生きがい交流館の実施設計
- 25 佐原市街地(駅前広場)整備事業 2億 864万7千円【都市整備課】  
・駅周辺整備工事費200,000千円、測量2,000千円 ほか  
小見川市街地(駅前広場)整備事業 8,334万2千円【都市整備課】  
・用地購入費44,928千円、補償費37,090千円 ほか
- 26 市営住宅(大戸団地)施設整備事業 1億6,724万円【都市整備課】  
・改修工事費155,233千円、監理及び監理支援6,921千円 ← 最終年度
- 27 耐震性貯水槽整備 2億1,502万8千円【総務課】  
・工事費(栗源・小見川)211,032千円、監理3,996千円
- 28 小学校耐震改修事業 3億6,598万2千円【教育総務課】  
・耐震工事3校(福田小屋内運動場、瑞穂小屋内運動場、新島小屋内運動場)  
・設計のみ3校(小見川東小特別教室棟、神南小屋内運動場、大倉小屋内運動場)
- 29 小中学校屋内運動場天井等落下防止対策事業 1億4,627万円【教育総務課】  
・対策工事5校、設計10校  
・小学校144,740千円、中学校1,530千円
- 新** 30 《復興祈念》松本幸四郎(演舞公演)招へい事業 1,113万円【生涯学習課】  
・印刷製本費317千円、舞台音響照明業務委託10,800千円 ほか ※ 文化庁:劇場・音楽堂等活性化事業
- 新** 31 佐原三菱館耐震改修事業 1,188万円【生涯学習課】  
・耐震診断委託
- 32 文化会館施設整備事業 4億9,098万4千円【生涯学習課】  
・工事費469,057千円、監理及び監理支援17,721千円 ほか  
・H25-26継続費設定事業費526,778千円
- 新** 33 《復興祈念》関東学生力又一大会運営費 169万1千円【生涯学習課】  
・大会会場設営委託料324千円、大会用備品購入費1,367千円

### 3. 特別会計予算の状況

#### 《国民健康保険事業 11,060,000千円 +345,000千円、3.2%の増》

- ・被保険者数は微減だが、1件当たり医療費の増により保険給付費が増加  
⇒一般被保険者療養給付費 約290,000千円の増
- ・一般会計からの繰入金+1,758千円 (500,216→501,974)

#### 《介護保険事業 6,248,000千円 +481,000千円、8.3%の増》

- ・介護認定者数及び介護サービス利用者の増  
⇒介護サービス給付費 約418,000千円の増
- ・一般会計からの繰入金+59,671千円 (897,553→957,224)

#### 《訪問看護事業 26,000千円 増減なし》

- ・職員人件費など、若干の歳出増と、利用者の減により事業収入も微減
- ・一般会計からの繰入金+236千円 (15,670→15,906)

#### 《農業集落排水事業 187,000千円 ▲9,000千円、4.6%の減》

- ・地震災害予算を除くと、+20,001千円、12.2%の増
- ・災害復旧分▲29,001、修繕料+9,863、水質検査+10,775、公債費▲1,979
- ・歳入使用料の値上げ等+1,103
- ・一般会計からの繰入金+4,420千円 (143,326→147,746)

#### 《観光事業 364,000千円 +138,400千円、61.3%の増》

- ・再整備事業+136,734千円 (126,440→263,174)
- ・歳入入園料の増+11,685  
⇒有料入園者数 (H22=74,068人、H23=41,854人、H24=55,233人、H25=76,557人)
- ・一般会計からの繰入金▲13,115千円 (66,312→53,197)

#### 《下水道事業 1,902,000千円 +94,000千円、5.2%の増》

- ・地震災害予算を除くと、+208,650千円、12.4%の増
- ・災害復旧分▲114,650、修繕料+5,922、佐原センター長寿命化+268,800、合流改善▲183,400
- ・歳入使用料の値上げ等+13,994
- ・一般会計からの繰入金▲37,524千円 (821,802→784,278)

#### 《火葬場事業 109,000千円 ▲6,000千円、5.2%の減》

- ・職員人件費▲7,000、火葬炉大規模修繕▲5,000、その他管理費等若干増
- ・歳入使用料⇒霊柩車廃止に伴う減▲2,500
- ・一般会計からの繰入金▲549千円 (66,100→65,551)

#### 《後期高齢者医療事業 735,000千円 +54,000千円、7.9%の増》

- ・対象人数の増、保険料税率増額改正に伴う予算規模の拡大  
⇒後期高齢者広域連合納付金 約45,000千円の増
- ・一般会計からの繰入金+18,454千円 (191,776→210,230)

## 《太陽光発電事業 102,000千円 ▲576,000千円、85.0%の減》

- ・当初予算は、特別会計創設時のH25.6月議会で設置
- ・H25=建設事業、H26~売電事業を開始
- ・事業収入102,000千円のうち、10,000千円は維持管理基金へ積立て、40,000千円は一般会計へ繰出し、環境向上施策推進基金へ積立てる
- ・一般会計からの繰入金▲344千円 (344→0)

## 4. 公営企業会計予算の状況

### 《上水道事業》

収益的  
収支

- ・収益的収入⇒1,883,801千円 (+139,709、8.0%の増)  
→県と市の補助金の合算額が68,346千円の増
- ・収益的支出⇒1,814,609千円 (+127,824、7.6%の増)  
→人件費及び企業債利息で71,985千円の減  
→原水浄水費の委託、動力費、薬品費で93,661千円の増  
→会計制度の改正による賞与引当金等新規科目の増

資本的  
収支

- ・資本的収入⇒890,069千円 (+405,563、83.7%の増)
- ・資本的支出⇒1,712,527千円 (+378,638、28.4%の増)  
→管路整備費として440,773千円を計上  
→施設改良費に玉造浄水場自家発電設備設置工事等210,962千円を計上  
→水機構償還金に繰上償還193,400千円を計上

### 《簡易水道事業》

収益的  
収支

- ・収益的収入⇒137,550千円 (+19,980、17.0%の増)
- ・収益的支出⇒130,025千円 (+19,944、18.1%の増)  
→学校給食センターの廃止等により、給水収益が減 (58,592→55,412千円)  
→固定資産除却費の増 (会計制度の改正により2→2,677千円) ※26年度限り

資本的  
収支

- ・資本的収入⇒134,596千円 (+51,009、61.0%の増)  
→支出の財源として企業債の増+46,600千円 (48,800→95,400千円)
- ・資本的支出⇒166,455千円 (+42,654、34.5%の増)  
→管路整備費として48,330千円を計上  
→施設改良費に中央浄水場井戸改良、浄水場遠方監視設備の更新に47,682千円を計上

## 5. 市債残高及び基金の状況

### (1) 市債残高の推移

(単位:千円、%)

区 分	22年度 決算時	26年度 当初予算時	比較増減	
			増減額	増減率
<b>一般会計</b>	<b>28,281,127</b>	<b>38,025,458</b>	<b>9,744,331</b>	<b>34.5</b>
うち合併特例債	5,185,634	14,538,791	9,353,157	180.4
普通債	15,324,968	22,753,888	7,428,920	48.5
内訳				
総務	5,290,490	3,698,741	▲1,591,749	▲30.1
民生	515,909	265,954	▲249,955	▲48.4
衛生	394,434	1,356,797	962,363	244.0
農林水産	1,029,654	1,059,661	30,007	2.9
商工	61,412	342,913	281,501	458.4
土木	3,241,210	4,779,634	1,538,424	47.5
消防	466,337	2,903,875	2,437,538	522.7
教育	4,325,522	8,346,313	4,020,791	93.0
災害復旧債	17,705	136,613	118,908	671.6
その他	12,938,454	15,134,957	2,196,503	17.0
うち減税補てん	1,558,042	591,649	▲966,393	▲62.0
うち臨時財政対策債	11,124,766	14,444,351	3,319,585	29.8
<b>特別会計</b>	<b>10,498,575</b>	<b>10,267,347</b>	<b>▲231,228</b>	<b>▲2.2</b>
うち合併特例債		397,500	397,500	皆増
内訳				
農業集落排水	1,174,681	913,320	▲261,361	▲22.2
観光		423,500	423,500	皆増
下水道	8,854,985	8,112,513	▲742,472	▲8.4
火葬場	468,909	254,914	▲213,995	▲45.6
太陽光発電		563,100	563,100	皆増
<b>企業会計</b>	<b>9,834,174</b>	<b>9,024,635</b>	<b>▲809,539</b>	<b>▲8.2</b>
内訳				
上水道	8,628,214	7,948,003	▲680,211	▲7.9
簡易水道	1,205,960	1,076,632	▲129,328	▲10.7
<b>合 計</b>	<b>48,613,876</b>	<b>57,317,440</b>	<b>8,703,564</b>	<b>17.9</b>
うち合併特例債	5,185,634	14,936,291	9,750,657	188.0
臨財債、合併特例債の普通交付税 需要算入分を除いた際の残高	33,859,166	32,417,685	▲1,441,481	▲4.3

- ・一般会計普通債(建設債)は、土木、消防、教育が増  
⇒一般会計では、普通債(建設債)の増額より合併特例債の増額の方が多い
- ・臨時財政対策債は、+33億円、29.8%の増
- ・特別会計、企業会計債は、4年前と比較すると減
- ・合併特例債の元金残高は、H26当初予算時点で約149億円
- ・合併特例債等の交付税算入分の一部を考慮すると、むしろ、残高は減  
⇒4年前との比較では、約14億4千万円、4.3%の減
- ・2/1市民1人当たりの元金残高≒約69万9千円(H26当初予算時点)
- ・市債残高合計に対する臨時財政対策債残高の割合  
⇒H26当初予算時点では、%に達する
- ・市債残高合計に対する合併特例債×0.7+臨時財政対策債の割合  
⇒H26当初予算時点では、%に達する

## (2) 基金の状況(主なもの)

(単位:千円、%)

区 分	24年度 決算時	26年度 当初予算時	比較増減		
			増減額	増減率	
財政調整基金	5,968,956	7,222,673	1,253,717	21.0	
減債基金	694,523	1,006,738	312,215	45.0	
地域振興基金	3,250,000	3,400,000	150,000	4.6	
生活環境向上施策推進基金		40,000	40,000	皆増	⇒新規設置
液状化対策基金		200,000	200,000	皆増	⇒新規設置
災害復興基金	615,241	146,964	▲ 468,277	▲ 76.1	
うち「がんばろう千葉」分	88,433	109,640	21,207	24.0	
復興交付金基金	453,210	23,158	▲ 430,052	▲ 94.9	
国保財政調整基金	428,104	67,555	▲ 360,549	▲ 84.2	
介護保険給付準備基金	264,121	75,143	▲ 188,978	▲ 71.5	
太陽光発電維持管理基金		10,000	10,000	皆増	⇒新規設置
合 計	12,140,652	12,646,126	505,474	4.2	

- ・財政調整基金、減債基金の増
- ・災害復興関係基金の減
- ・国保、介護保険関係基金の減
- ・H26当初予算において、新しく3基金を創設
- ・2/1市民1人当たりの基金残高≒約15万4千円(H26当初予算時点)

【参考】東日本大震災復旧等歳出予算の執行状況

(単位:千円、%)

※ 25年度の執行状況は平成26年1月31日現在

区分	22年度	23年度	24年度	22~24の計	25年度					26年度	
	支出済(決算)額				予算額			1/31支出 命令済額	1/31負担 行為済額	当 初 予 算	
	ア	イ	ウ	エ=ア+イ+ウ	現年	繰越	計				
					オ	カ	キ=オ+カ	ク	ケ	コ	
一般会計	68,988	3,884,062	5,237,975	9,191,025	3,022,317	1,268,786	4,291,103	1,802,411	3,303,805	523,650	
特別会計	集落排水	588	50,282	157,146	208,016	34,993	63,298	98,291	60,442	68,268	3,100
	観光		26,266		26,266			0			
	下水道	4,089	225,800	1,411,352	1,641,241	162,985	207,679	370,664	264,810	284,424	4,240
	計	4,677	302,348	1,568,498	1,875,523	197,978	270,977	468,955	325,252	352,692	7,340
上水道	113,798	349,452	215,314	678,564	13,742	664,649	678,391	598,766	668,085	6,899	
合計	187,463	4,535,862	7,021,787	11,745,112	3,234,037	2,204,412	5,438,449	2,726,429	4,324,582	537,889	

区分	決算及び 予算額の 累計	執行状況(支出ベース)		執行状況(契約ベース)		
		支出累計額	執行率 ①	決算済+H25 負担行為済額	執行率 ②	
		サ=エ+キ+コ	シ=エ+ク	シ/サ*100	ス=エ+ケ	ス/サ*100
一般会計	14,005,778	10,993,436	78.49	12,494,830	89.21	
特別会計	集落排水	309,407	268,458	86.77	276,284	89.29
	観光	26,266	26,266	100.00	26,266	100.00
	下水道	2,016,145	1,906,051	94.54	1,925,665	95.51
	計	2,351,818	2,200,775	93.58	2,228,215	94.74
上水道	1,363,854	1,277,330	93.66	1,346,649	98.74	
合計	<b>17,721,450</b>	14,471,541	81.66	<b>16,069,694</b>	<b>90.68</b>	

- ・累計総事業費(決算+予算額)＝約177億2千万円
- ・執行状況(契約ベース)＝約160億7千万円、90.68%